

# 特定建設作業実施届

届出日を記入  
年 月 日

高砂市長様

届出者 住所 (法人にあつては、主たる事務所の所在地)

## 記入例

高砂市〇〇町△△番地  
氏名 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

〇〇建設  
代表取締役社長〇〇 △△  
担当者氏名  
〇〇課 〇〇 △△  
電話 (〇〇 ) 〇〇 - △△ 番

建設工事の名称	〇〇邸解体工事 ← 工事全体の名称			
建設工事の目的に係る施設又は工作物の種類	木造2階建 ← 建築物等の概要			
建築物の解体・改修工事の有無	解体有 ・ 改修有 ・ 無 (該当するものを○で囲む)			
解体・改修する建築物の概要 <small>(建築物の解体・改修工事を伴う場合のみ記入)</small>	解体・改修する部分の延床面積 ( 80 ) m <sup>2</sup>			
石綿 (アスベスト) の有無 <small>(建築物の解体・改修工事を伴う場合のみ記入)</small>	飛散性アスベスト (吹付け・石綿保温材・けいそう土保温材等) の使用の有無	有・無		
	非飛散性アスベスト (スレート・石膏ボード・Pタイル等) の使用の有無	有・無		
特定建設作業の種類	別紙のとおり			
特定建設作業に使用される機械の名称、型式及び仕様	別紙のとおり			
特定建設作業の場所	高砂市〇〇町△丁目××番地			
特定建設作業の実施の期間	自 〇年 ×月 □日 ~ 至 △年 △月 〇日 (〇〇) 日間			
特定建設作業の開始及び終了の時刻	作業開始	作業終了	作業日	実労時間
	自 8 時	至 17 時	(日・祝は除く)	8 時間
騒音振動の防止の方法	別紙のとおり			
発注者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあつては、その代表者の氏名	高砂市荒井町千鳥1-1-1 高砂市〇〇課 電話 (〇〇 ) 〇〇 - △△ 番			
届出者の現場責任者の氏名及び連絡場所	〇〇 ●● 電話 (〇〇 ) 〇〇 - △△ 番			
下請負人が特定建設作業を実施する場合は、当該下請負人の氏名又は名称及び住所並びに法人にあつては、その代表者の氏名	高砂市×× 〇〇土木 社長 〇〇 電話 (〇〇 ) 〇〇 - △△ 番			
下請負人が特定建設作業を実施する場合にあっては、当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	●● 〇〇 電話 (〇〇 ) 〇〇 - △△ 番			
備考 <small>(住民への周知について右欄を○で囲む)</small>	あいさつ、 工事説明等 { 済み (説明会・各戸訪問・周知ビラ配布) これから予定 (説明会・各戸訪問・周知ビラ配布)			

アスベストの  
事前調査結果  
を記入

契約工期に基づく作  
業期間の内、特定建  
設作業の実施期間

1日の実労  
時間

発注者が公共団体等の場合は、担当  
課名と担当者名を記入

現場責任者の氏名  
と現場事務所の電  
話番号を記入

下請負人が工事  
を請け負う場合  
のみ記入

※この様式のほか、廃棄物の処理方法、付近見取り図及び作業工程表を添付してください。

該当する種類に○を付ける

別紙

記入例

	特定建設作業の種類	特定建設作業に使用される機械の名称、型式及び仕様
騒音	くい打機・くい抜機	
	びょう打機	
規制	<input checked="" type="radio"/> さく岩機	××社製○○式ブレーカー PU60 (0.35m <sup>3</sup> ) 1台
	空気圧縮機	
制法	コンクリートプラント・アスファルトプラント	
	バックホウ (80kw以上)	(定格出力 kw)
	トラクタショベル(70kw以上)	(定格出力 kw)
振動規制法	ブルドーザ (40kw以上)	(定格出力 kw)
	くい打機・くい抜機	
	鋼球を使用する作業	
	舗装版破碎機	
県条例	<input checked="" type="radio"/> ブレーカー	××社製○○式ブレーカー PU60 (0.35m <sup>3</sup> ) 1台
	くい打機(アースオーガ併用)	
	<input checked="" type="radio"/> 掘削機	△△社製バックホウAB-200 (0.5m <sup>3</sup> ) 1台(定格出力 70 kw)
	建物の解体作業	

	騒音対策	振動対策
騒音	1 防音シート等の使用	1 低振動型建設機械使用
	2 低騒音型建設機械使用	② 低振動工法
振動	③ 低騒音工法	3 作業時間帯の変更
	4 動力源の適正な配置	4 作業員の振動防止意識の徹底
粉じんの防止方法	5 作業時間帯の変更	5 その他
	6 空ぶかし等を控えた適正な運転操作	[ ]
	7 作業員の騒音防止意識の徹底	
	8 苦情者に誠意をもって説明	粉じん対策
	9 その他	1 建設工法の変更
	[ ]	② 散水の強化
		③ 防塵シートの使用
		4 飛散物の清掃
		5 その他
		[ ]

※該当する事項に○印をお願いします。

## 特定建設作業に伴う廃棄物の処理方法

### 記入例

建設工事の名称	〇〇邸解体工事
元請業者名	〇〇建設

廃棄物の種類	発生量 (t、m <sup>3</sup> )	収集運搬業者名 (許可番号)	処分業者名 (許可番号)	保管場所(一時保管場所含む) 及び 最終処分場の所在地
産業 廃棄物	コンガラ 10 t	〇〇××  (〇〇□□××)	●●▲▲  (〇〇××△△)	
	建設廃材			
	金属くず			
その他	廃プラスチック	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">                     廃棄物の種類ごとに、発生量・収集運搬業者名・処分業者名を記入してください。                 </div>		
	チック			
	汚泥			
	廃木材			
その他	残土	20 t	自社運搬	〇〇□□
	浚渫土			
廃棄物の運搬回数 (同一道路を1日間に使用する回数)			_____ 10 _____ 回 / 日	

#### 備考

1. 産業廃棄物については、元請け業者が直接処理するとき以外は、**許可番号**を記入してください。
2. 保管場所については**保**、最終処分場については**処**の印を所在地名の左肩に記入してください。